

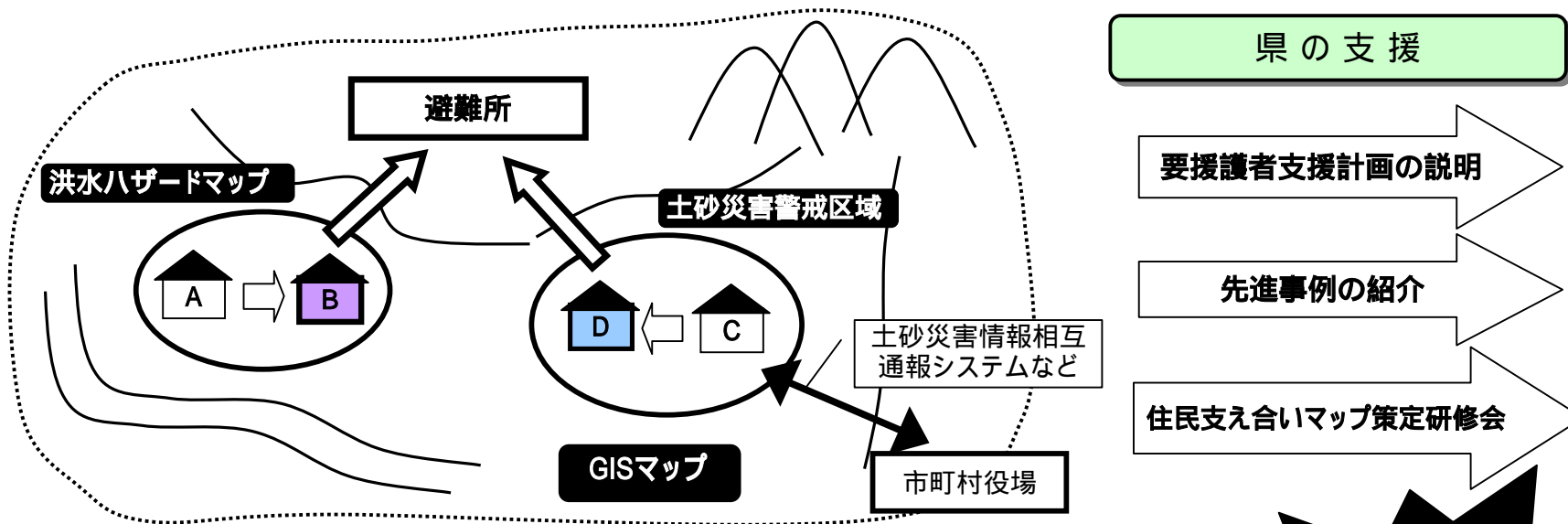
「災害時における高齢者・障害者等避難支援計画」の策定をすすめます

住民の支え合いによる「ふくしの郷」が防災にも強いまち・・・！

平成16年7月の梅雨前線豪雨や台風災害では、地域の高齢者に避難勧告情報が届かない、避難に支援が必要な方の情報を把握していないなどの問題点が浮き彫りになりました。

安全に避難できた地域では、ひとり一人の要援護者に対する地域住民の助け合いの力によるきめ細かな避難誘導が効果を上げました。

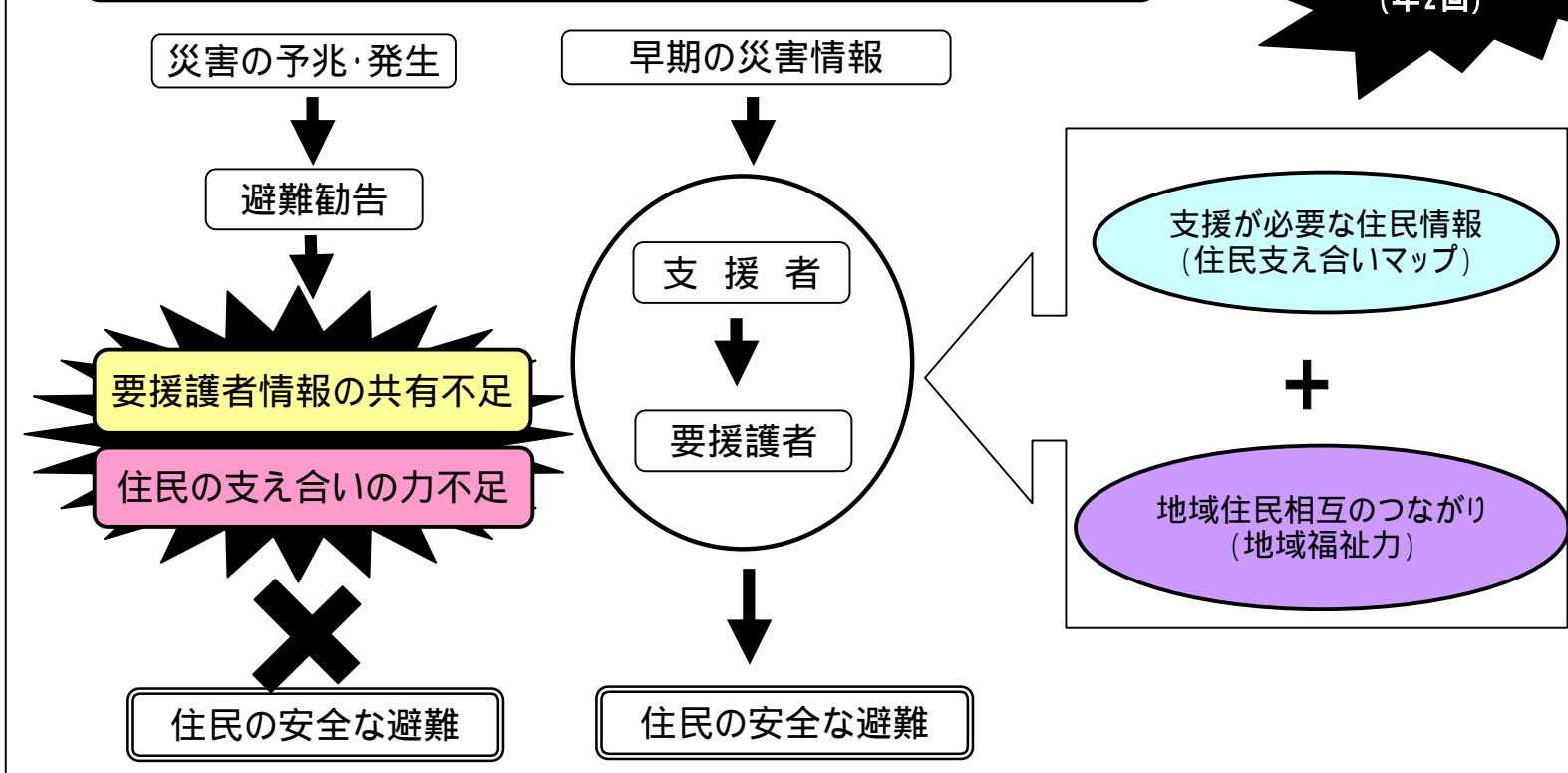
このため、社会部と危機管理室が連携し、「長野県地域防災計画」に基づき市町村が定めることとされている避難支援計画の策定に対して支援を行い、いつ災害が発生しても高齢者・障害者等の皆さんが安全に避難できる体制づくりをすすめます。



- 県の支援
- 要援護者支援計画の説明
- 先進事例の紹介
- 住民支え合いマップ策定研修会

市町村の策定状況を県ホームページで公表 (年2回)

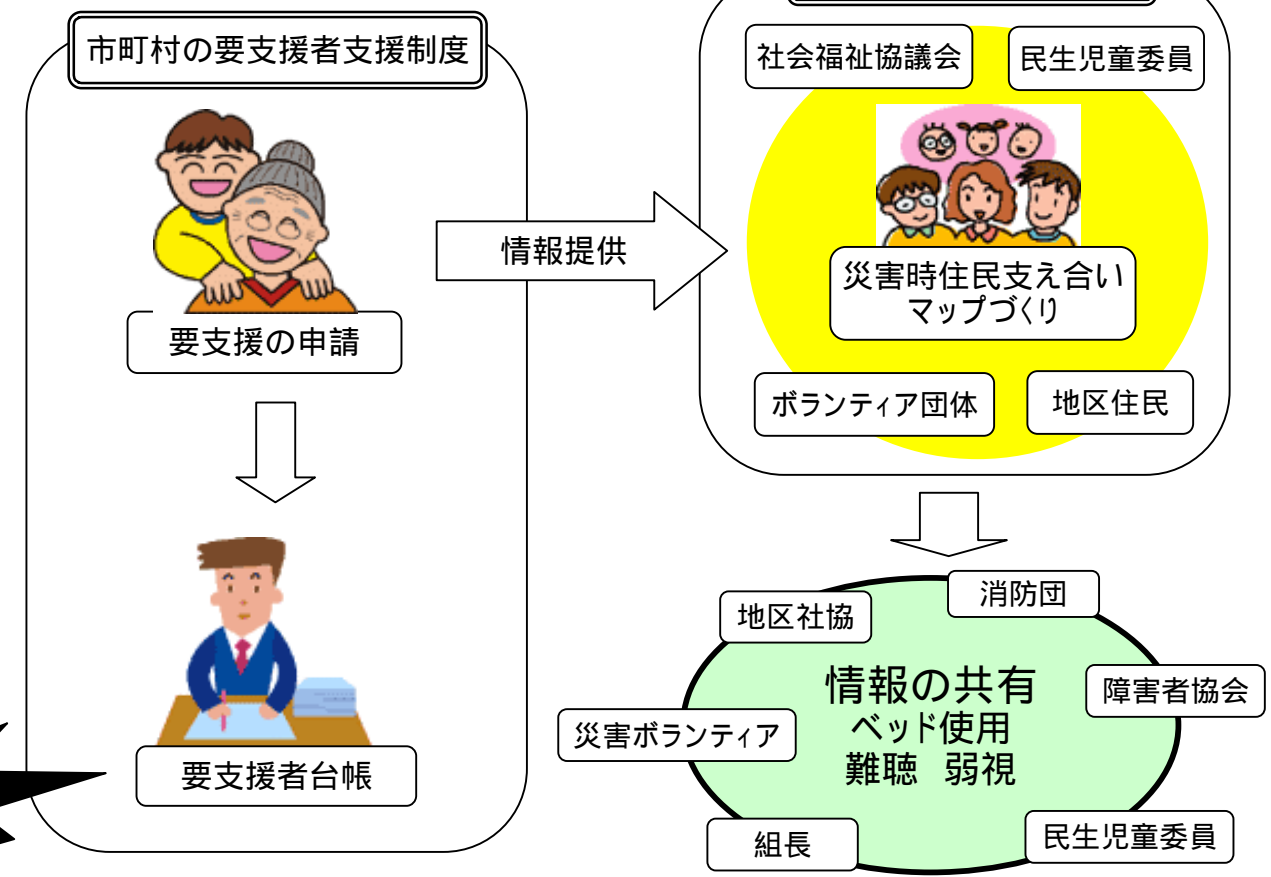
避難支援計画としての「災害時住民支え合いマップ」づくり



平成17年(2005年)5月27日
 社会部 コモンズ福祉課
 佐藤崇弘 樋口忠幸
 電話 026-235-7108(直通) 2412(内線)
 ファクシミリ 026-235-7392
 電子メール commons-fukushi@pref.nagano.jp

平成17年(2005年)5月27日
 危機管理室 危機管理・消防防災課
 松本有司 中田英郎
 電話 026-235-7184(直通) 5208(内線)
 ファクシミリ 026-233-4332
 電子メール bousai@pref.nagano.jp

災害時住民支え合いマップづくりの流れ



長野県がめざす「災害時住民支え合いマップ」

